

(様式例第11)

平成 30 年 9 月 26 日 ^{番号}

千葉県知事 鈴木 栄治 殿

住 所 千葉県鴨川市東町929番地
申請者
氏 名 医療法人鉄蕉会
理事長 亀田 隆

医療法人鉄蕉会 亀田総合病院の地域医療支援病院の業務報告について

標記について、医療法第12条の2の規定に基づき、平成29年度の業務に関して報告します。

記

1 開設者の住所及び氏名

住所	〒296-8602 千葉県鴨川市東町929番地
氏名	医療法人鉄蕉会 (理事長 亀田 隆明)

(注) 開設者が法人である場合は、「住所」欄には法人の主たる事務所の所在地を、「氏名」欄には法人の名称を記入すること。

2 名称

医療法人鉄蕉会 亀田総合病院

3 所在の場所

〒296-8602 千葉県鴨川市東町929番地 電話 (04) 7092 - 2211

4 病床数

精神病床	感染症病床	結核病床	療養病床	一般病床	合計
52 床	床	床	床	865 床	917 床



5 施設の構造設備

施設名	設備概要
集中治療室	(主な設備) ※別紙参照 病床数 47 床
化学検査室	(主な設備) 生化学自動分析装置(2台)、全自動糖分析装置 自動グリコヘモグロビン分析計、全自動化学発光免疫測定装置 全自動免疫発光測定装置、生化学・免疫検査統合型検査装置
細菌検査室	(主な設備) 細菌同定・薬剤感受性検査パネル自動測定装置、質量分析装置 血液培養自動分析装置、抗酸菌培養自動分析装置
病理検査室	(主な設備) 自動染色装置、液状処理細胞診システム、自動封入装置 自動包埋装置、自動免疫染色装置
病理解剖室	(主な設備) ストライカー
研究室	(主な設備) 電子カルテシステム、PC 端末、プロジェクター、スクリーン ホワイトボード 他
講義室	室数 3 室 収容定員 200 人
図書室	室数 1 室 蔵所数 1,000 冊程度 (雑誌 210 種類)
救急用又は患者搬送用自動車	(主な設備) トヨタ：高規格救急車 輸液ポンプ、輸注ポンプ、LIFE SCOPE P、レールゲル サクションユニット、 オキシログ3000、cardiolife デファイブリエータ、LIFE SCOPE i 保有台数 2 台
医薬品情報管理室	[共用室] 床面積 53.889 m ² 副作用情報センター、薬剤管理指導科と共用

(注) 主な設備は、主たる医療機器、研究用機器、教育用機器等を記入すること。

5 施設の構造設備

集中治療室 (主な設備)	MFICU (6床)	救急蘇生装置 心電計 ポータブルエックス線撮影装置 呼吸循環監視モニタ エコー
	NICU (27床)	救急蘇生装置 呼吸循環監視モニタ 新生児用人工呼吸装置 経皮的酸素分圧装置 経皮的酸素飽和度測定装置 酸素濃度測定器 光線療法器 微量輸液装置
	ICU (14床)	救急蘇生装置 DC PM 心電計 ポータブルエックス線撮影装置 呼吸循環監視モニタ 人工呼吸装置

(様式例第12) 他の病院又は診療所から紹介された患者に対し医療を提供する体制が整備されていることを証する書類及び救急医療の提供実績

1. 地域医療支援病院紹介率及び地域医療支援病院逆紹介率

地域医療支援病院紹介率	68.3 %	算定期間	平成 29 年 4 月 1 日 ~ 平成 30 年 3 月 31 日
地域医療支援病院逆紹介率	144.4 %		
算出根拠	A : 紹介患者の数	1, 304 人	
	B : 初診患者の数	1, 909 人	
	C : 逆紹介患者の数	2, 756 人	

(注) 1 「地域医療支援病院紹介率」欄は、AをBで除した数に100を乗じて、小数点以下第1位まで記入すること。

(注) 2 「地域医療支援病院逆紹介率」欄は、CをBで除した数に100を乗じて、小数点以下第1位まで記入すること。

(注) 3 それぞれの患者数については、前年度の延数を記入すること。

(様式例第13) 救急医療を提供する能力を有することを証する書類

1 重症救急患者の受入れに対応できる医療従事者の確保状況

No.	職種	氏名	勤務の態様		勤務時間	備考
		※別紙参照	常勤 非常勤	専従 非専従		
			常勤 非常勤	専従 非専従		
			常勤 非常勤	専従 非専従		
			常勤 非常勤	専従 非専従		
			常勤 非常勤	専従 非専従		
			常勤 非常勤	専従 非専従		
			常勤 非常勤	専従 非専従		
			常勤 非常勤	専従 非専従		
			常勤 非常勤	専従 非専従		
			常勤 非常勤	専従 非専従		
			常勤 非常勤	専従 非専従		
			常勤 非常勤	専従 非専従		
			常勤 非常勤	専従 非専従		
			常勤 非常勤	専従 非専従		

2 重症救急患者のための病床の確保状況

優先的に使用できる病床	4 2 床
専用病床	4 2 床

(注) 一般病床以外の病床を含む場合は、病床区分ごとに記載すること。

(様式例第13) 救急医療を提供する能力を有することを証する書類

1 重症救急患者の受入れに対応できる医療従事者の確保状況

No.	職種	氏名	勤務の態様	勤務時間	備考
1	医師		常勤・専従	40時間	
2	医師		常勤・専従	40時間	
3	医師		常勤・専従	40時間	
4	医師		常勤・専従	40時間	
5	医師		常勤・専従	40時間	
6	医師		常勤・専従	40時間	
7	医師		常勤・専従	40時間	
8	医師		常勤・専従	40時間	
9	医師		常勤・専従	40時間	
10	医師		常勤・専従	40時間	
11	医師		常勤・専従	40時間	
12	看護師		常勤・専従	40時間	
13	看護師		常勤・専従	40時間	
14	看護師		常勤・専従	40時間	
15	看護師		常勤・専従	40時間	
16	看護師		常勤・専従	40時間	
17	看護師		常勤・専従	40時間	
18	看護師		常勤・専従	40時間	
19	看護師		常勤・専従	40時間	
20	看護師		常勤・専従	40時間	
21	看護師		常勤・専従	40時間	
22	看護師		常勤・専従	40時間	
23	看護師		常勤・専従	40時間	
24	看護師		常勤・専従	40時間	
25	看護師		常勤・専従	40時間	
26	看護師		常勤・専従	40時間	
27	看護師		常勤・専従	40時間	
28	看護師		常勤・専従	40時間	
29	看護師		常勤・専従	40時間	
30	看護師		常勤・専従	40時間	
31	看護師		常勤・専従	40時間	
32	看護師		常勤・専従	40時間	
33	看護師		常勤・専従	40時間	
34	看護師		常勤・専従	40時間	
35	看護師		常勤・専従	40時間	
36	看護師		常勤・専従	40時間	

1 重症救急患者の受入れに対応できる医療従事者の確保状況

No.	職種	氏名	勤務の態様	勤務時間	備考
37	看護師		常勤・専従	40時間	
38	看護師		常勤・専従	40時間	
39	看護師		常勤・専従	40時間	
40	看護師		常勤・専従	40時間	
41	看護師		常勤・専従	40時間	
42	看護師		常勤・専従	40時間	
43	看護師		常勤・専従	40時間	
44	看護師		常勤・専従	40時間	
45	看護師		常勤・専従	40時間	
46	看護師		常勤・専従	40時間	
47	看護師		常勤・専従	40時間	
48	看護師		常勤・専従	40時間	
49	看護師		常勤・専従	40時間	
50	看護師		常勤・専従	40時間	
51	看護師		常勤・専従	40時間	
52	看護師		常勤・専従	40時間	
53	看護師		常勤・専従	40時間	
54	看護師		常勤・専従	40時間	
55	看護師		常勤・専従	40時間	
56	看護師		常勤・専従	40時間	
57	看護師		常勤・専従	40時間	
58	看護師		常勤・専従	40時間	
59	看護師		常勤・専従	40時間	
60	看護師		常勤・専従	40時間	
61	看護師		常勤・専従	40時間	
62	看護師		常勤・専従	40時間	
63	看護師		常勤・専従	40時間	
64	看護師		常勤・専従	40時間	
65	看護師		常勤・専従	40時間	
66	看護師		常勤・専従	40時間	
67	看護師		常勤・専従	40時間	
68	看護師		常勤・専従	40時間	
69	看護師		常勤・専従	40時間	
70	看護師		常勤・専従	40時間	
71	看護師		常勤・専従	40時間	
72	看護師		常勤・専従	40時間	

(様式例第13) 救急医療を提供する能力を有することを証する書類

1 重症救急患者の受入れに対応できる医療従事者の確保状況

No.	職種	氏名	勤務の態様	勤務時間	備考
73	看護師		常勤・専従	40時間	
74	看護師		常勤・専従	40時間	
75	看護師		常勤・専従	40時間	
76	看護師		常勤・専従	40時間	
77	看護師		常勤・専従	40時間	
78	看護師		常勤・専従	40時間	
79	看護師		常勤・専従	40時間	
80	看護師		常勤・専従	40時間	
81	看護師		常勤・専従	40時間	
82	看護師		常勤・専従	40時間	
83	看護師		常勤・専従	40時間	
84	看護師		常勤・専従	40時間	
85	看護師		常勤・専従	40時間	
86	看護師		常勤・専従	40時間	
87	看護師		常勤・専従	40時間	
88	看護師		常勤・専従	40時間	
89	看護師		常勤・専従	40時間	
90	看護師		常勤・専従	40時間	
91	看護師		常勤・専従	40時間	
92	看護師		常勤・専従	40時間	
93	看護師		常勤・専従	40時間	
94	看護師		常勤・専従	40時間	
95	看護師		常勤・専従	40時間	
96	看護師		常勤・専従	40時間	
97	看護師		常勤・専従	40時間	
98	看護師		常勤・専従	40時間	
99	看護師		常勤・専従	40時間	
100	看護師		常勤・専従	40時間	
101	看護師		常勤・専従	40時間	
102	看護師		常勤・専従	40時間	
103	看護師		常勤・専従	40時間	
104	看護師		常勤・専従	40時間	
105	看護師		常勤・専従	40時間	
106	看護師		常勤・専従	40時間	
107	看護師		常勤・専従	40時間	
108	看護師		常勤・専従	40時間	

(様式例第13) 救急医療を提供する能力を有することを証する書類

1 重症救急患者の受入れに対応できる医療従事者の確保状況

No.	職種	氏名	勤務の態様	勤務時間	備考
109	看護師		常勤・専従	40時間	
110	看護師		常勤・専従	40時間	
111	看護師		常勤・専従	40時間	
112	看護師		常勤・専従	40時間	
113	看護師		常勤・専従	40時間	
114	看護師		常勤・専従	40時間	
115	看護師		常勤・専従	40時間	
116	看護補助者		常勤・専従	40時間	
117	看護補助者		常勤・専従	40時間	
118	看護補助者		常勤・専従	40時間	
119	看護補助者		常勤・専従	40時間	
120	看護補助者		常勤・専従	40時間	
121	看護補助者		常勤・専従	40時間	
122	看護補助者		常勤・専従	40時間	
123	看護補助者		常勤・専従	40時間	
124	看護補助者		常勤・専従	40時間	
125	看護補助者		常勤・専従	40時間	
126	看護補助者		常勤・専従	40時間	
127	看護補助者		常勤・専従	40時間	
128	臨床検査技師		常勤・専従	40時間	
129	臨床検査技師		常勤・専従	40時間	
130	臨床検査技師		常勤・専従	40時間	
131	臨床検査技師		常勤・専従	40時間	
132	臨床検査技師		常勤・専従	40時間	
133	臨床検査技師		常勤・専従	40時間	
134	臨床検査技師		常勤・専従	40時間	
135	臨床検査技師		常勤・専従	40時間	
136	臨床検査技師		常勤・専従	40時間	
137	臨床検査技師		常勤・専従	40時間	
138	臨床検査技師		常勤・専従	40時間	
139	臨床検査技師		常勤・専従	40時間	
140	臨床検査技師		常勤・専従	40時間	
141	臨床検査技師		常勤・専従	40時間	
142	臨床検査技師		常勤・専従	40時間	
143	臨床検査技師		常勤・専従	40時間	
144	臨床検査技師		常勤・専従	40時間	

(様式例第13) 救急医療を提供する能力を有することを証する書類

1 重症救急患者の受入れに対応できる医療従事者の確保状況

No.	職種	氏名	勤務の態様	勤務時間	備考
145	臨床検査技師		常勤・専従	40時間	
146	臨床検査技師		常勤・専従	40時間	
147	臨床検査技師		常勤・専従	40時間	
148	臨床検査技師		常勤・専従	40時間	
149	臨床検査技師		常勤・専従	40時間	
150	臨床検査技師		常勤・専従	40時間	
151	臨床検査技師		常勤・専従	40時間	
152	臨床検査技師		常勤・専従	40時間	
153	臨床検査技師		常勤・専従	40時間	
154	臨床検査技師		常勤・専従	40時間	
155	臨床検査技師		常勤・専従	40時間	
156	臨床検査技師		常勤・専従	40時間	
157	臨床検査技師		常勤・専従	40時間	
158	臨床検査技師		常勤・専従	40時間	
159	臨床検査技師		常勤・専従	40時間	
160	臨床検査技師		常勤・専従	40時間	
161	臨床検査技師		常勤・専従	40時間	
162	臨床検査技師		常勤・専従	40時間	
163	臨床検査技師		常勤・専従	40時間	
164	臨床検査技師		常勤・専従	40時間	
165	臨床検査技師		常勤・専従	40時間	
166	臨床検査技師		常勤・専従	40時間	
167	臨床検査技師		常勤・専従	40時間	
168	臨床検査技師		常勤・専従	40時間	
169	臨床検査技師		常勤・専従	40時間	
170	臨床検査技師		常勤・専従	40時間	
171	臨床検査技師		常勤・専従	40時間	
172	臨床検査技師		常勤・専従	40時間	
173	臨床検査技師		常勤・専従	40時間	
174	臨床検査技師		常勤・専従	40時間	
175	臨床検査技師		常勤・専従	40時間	
176	臨床検査技師		常勤・専従	40時間	
177	臨床検査技師		常勤・専従	40時間	
178	臨床検査技師		常勤・専従	40時間	
179	臨床検査技師		常勤・専従	40時間	
180	臨床検査技師		常勤・専従	40時間	

1 重症救急患者の受入れに対応できる医療従事者の確保状況

No.	職種	氏名	勤務の態様	勤務時間	備考
181	臨床検査技師		常勤・専従	40時間	
182	臨床検査技師		常勤・専従	40時間	
183	臨床検査技師		常勤・専従	40時間	
184	臨床検査技師		常勤・専従	40時間	
185	臨床検査技師		常勤・専従	40時間	
186	臨床検査技師		常勤・専従	40時間	
187	臨床検査技師		常勤・専従	40時間	
188	臨床検査技師		常勤・専従	40時間	
189	臨床検査技師		常勤・専従	40時間	
190	臨床検査技師		常勤・専従	40時間	
191	臨床検査技師		常勤・専従	40時間	
192	臨床検査技師		常勤・専従	40時間	
193	臨床検査技師		常勤・専従	40時間	
194	臨床検査技師		常勤・専従	40時間	
195	臨床検査技師		常勤・専従	40時間	
196	臨床検査技師		常勤・専従	40時間	
197	臨床検査技師		常勤・専従	40時間	
198	診療放射線技師		常勤・専従	40時間	
199	診療放射線技師		常勤・専従	40時間	
200	診療放射線技師		常勤・専従	40時間	
201	診療放射線技師		常勤・専従	40時間	
202	診療放射線技師		常勤・専従	40時間	
203	診療放射線技師		常勤・専従	40時間	
204	診療放射線技師		常勤・専従	40時間	
205	診療放射線技師		常勤・専従	40時間	
206	診療放射線技師		常勤・専従	40時間	
207	診療放射線技師		常勤・専従	40時間	
208	診療放射線技師		常勤・専従	40時間	
209	診療放射線技師		常勤・専従	40時間	
210	診療放射線技師		常勤・専従	40時間	
211	診療放射線技師		常勤・専従	40時間	
212	診療放射線技師		常勤・専従	40時間	
213	診療放射線技師		常勤・専従	40時間	
214	診療放射線技師		常勤・専従	40時間	
215	診療放射線技師		常勤・専従	40時間	
216	診療放射線技師		常勤・専従	40時間	

(様式例第13) 救急医療を提供する能力を有することを証する書類

1 重症救急患者の受入れに対応できる医療従事者の確保状況

No.	職種	氏名	勤務の態様	勤務時間	備考
217	診療放射線技師		常勤・専従	40時間	
218	診療放射線技師		常勤・専従	40時間	
219	診療放射線技師		常勤・専従	40時間	
220	診療放射線技師		常勤・専従	40時間	
221	診療放射線技師		常勤・専従	40時間	
222	診療放射線技師		常勤・専従	40時間	
223	診療放射線技師		常勤・専従	40時間	
224	診療放射線技師		常勤・専従	40時間	
225	診療放射線技師		常勤・専従	40時間	
226	診療放射線技師		常勤・専従	40時間	
227	診療放射線技師		常勤・専従	40時間	

3 重症救急患者に必要な検査、治療を行うために必要な診療施設の概要

施設名	床面積	設備概要	24時間使用の可否
※別紙参照	m ²	(主な設備)	
	m ²	(主な設備)	
	m ²	(主な設備)	
	m ²	(主な設備)	
	m ²	(主な設備)	

4 備考

- ・昭和60年2月1日に第3次救命救急センターの認定を受け、同年3月1日より運営を開始し、現在に至る。
- ・救命救急センター運営事業及び小児救急医療拠点病院運営事業を実施。

(注) 特定の診療科において、重症救急患者の受入体制を確保する場合には、その旨を記載すること。既に、救急病院等を定める省令（昭和39年厚生省令第8号）に基づき都道府県知事の救急病院の認定を受けている病院、救急医療対策の設備事業について（昭和52年7月6日付け医発第692号厚生省医務局長通知）に基づき救急医療を実施している病院にあっては、その旨を記載すること。

5 救急医療の提供の実績

救急用又は患者輸送自動車により搬入した救急患者の数	3,076人 (1,413人)
上記以外の救急患者の数	21,670人 (892人)
合計	24,746人 (2,305人)

(注) それぞれの患者数については、前年度の延べ数を記入すること。

括弧内には、それぞれの患者数のうち入院を要した患者数を記載すること。

6 救急用又は患者輸送用自動車

救急用又は患者輸送用自動車	2台
---------------	----

3 重症救急患者に必要な検査、治療を行うために必要な診療施設の概要

施設名	床面積	設備概要	24時間使用の可否
救命救急センター (1階・2階)	2683.35 m ²	(主な設備) 診察室 観察室 処置室 一般撮影室 … X線撮影装置 CT撮影室 … CT撮影装置	可
画像センター	1306.48 m ²	(主な設備) 胸部撮影室 … X線撮影装置 一般撮影室1 … X線撮影装置 一般撮影室2 … X線撮影装置 第一心臓血管撮影室 … 血管撮影装置 第二心臓血管撮影室 … 血管撮影装置 血管撮影室 … 血管撮影装置 血管内治療室 … 血管撮影装置 MDCT撮影室1 … CT撮影装置 MDCT撮影室2 … CT撮影装置 MRI検査室 … MRI撮影装置 X線TV室 … X線TV装置 体外計測室1(RI室) … デジタルガンマカメラ 体外計測室2(RI室) … デジタルガンマカメラ オペ室 … 血管撮影装置(ハイブリット装置)	可
内視鏡センター	552.72 m ²	(主な設備) ES-1 … ビデオシステムセンター 光源装置 各種内視鏡 手術用高周波装置 生態情報モニタ 超音波観測装置 ES-2 … ビデオシステムセンター 光源装置 各種内視鏡 手術用高周波装置 生態情報モニタ ES-5 … ビデオシステムセンター 光源装置 各種内視鏡 手術用高周波装置 生態情報モニタ ES-6 … ビデオシステムセンター 光源装置 各種内視鏡 手術用高周波装置 生態情報モニタ BD録画機 全身麻酔用配管 超音波観測装置 X線TV室1 … ビデオシステムセンター 光源装置 各種内視鏡 手術用高周波装置 生態情報モニタ X線透視装置 全身麻酔用配管 超音波観測装置	可

3 重症救急患者に必要な検査、治療を行うために必要な診療施設の概要

		<p>X線TV室2</p> <p>…ビデオシステムセンター</p> <p>光源装置</p> <p>各種内視鏡</p> <p>生体情報モニター</p> <p>手術用高周波装置</p> <p>PDレーザー装置</p> <p>X線透視装置</p> <p>超音波観測装置</p>	可
緊急検査室	49.94 m ²	<p>(主な設備) 生化学自動分析装置</p> <p>血液ガス・電解質分析装置</p> <p>自動血球算定装置</p> <p>全自動血液凝固測定装置</p> <p>尿自動分析装置</p> <p>全自動科学発光免疫測定装置</p>	可

(様式例第14) 地域医療従事者による診療、研究又は研修のための利用（共同利用）のための体制が整備されていることを証する書類

1 共同利用の実績

他医療機関からの紹介入院は多々あるものの、時間の有効利用の面から開放病床等の共同利用には繋がっておりません。

※別紙参照

(注) 前年度において共同利用を行った実績がある場合において、当該前年度の共同利用を行った医療機関の延べ数、これらの医療機関のうち開設者と直接関係のない医療機関の延べ数、共同利用に係る病床の病床利用率を明記すること。

2 共同利用の範囲等

(共同利用可能設備)

- ・ 救急外来診療施設及び医療機器
- ・ 画像診断装置各種
- ・ 手術室及び手術用機器等
- ・ 検査機器各種
- ・ リハビリテーション室
- ・ 旧2号館1階研修室・講義室及び設置備品器具
- ・ Kタワー12階 会議室
- ・ Kタワー13階 多目的ホール
- ・ Kタワー5階 CSSセンター
- ・ A棟9階 会議室

(注) 当該病院の建物の全部若しくは一部、設備、器械又は器具のうち、共同利用の対象とする予定のものを明記すること。

3 共同利用の体制

ア 共同利用に関する規定の有無 有 無

イ 利用医師等登録制度の担当者 氏名: [REDACTED]

職 種: 地域医療支援

(注) 共同利用に関する規定が有る場合には、当該規定の写しを添付すること。

4 登録医療機関の名簿

医療機関名	開設者名	住 所	主たる診療科名	地域医療支援病院開設者との経営上の関係
※別紙参照				

注 当該病院と同一の2次医療圏に所在する医療機関のみ記入すること。

常時共同利用可能な病床数

30 床

1 共同利用の実績

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	総計
CT	16	10	21	20	21	14	11	13	15	4	10	26	181
MR	23	20	23	23	23	24	22	17	21	22	22	23	263
内視鏡	15	8	20	14	18	17	12	11	2	8	6	10	141
RI	0	2	0	0	0	1	2	1	0	4	4	1	15
脳血流	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0	1	1	4
エコー	1	3	2	1	0	1	1	0	3	0	1	3	16
脳波	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1
総数	55	43	67	58	63	57	48	42	41	39	44	64	621

4 登録医療機関の名簿

	医療機関名	開設者名	住所	主たる診療科名	地域医療支援病院 開設者との経営上 の関係
1	伊賀整形外科クリニック	伊賀 寧	館山市北条2198-3	内・皮・整・リハ	無
2	赤門整形外科内科	宮川 準	館山市沼1619	内・外・小・整・リハ	無
3	佐伯医院	佐伯 雅基	千葉県館山市北条 2308-7	眼	無
4	たてやま循環器内科外科	渋谷 益宏	館山市北条2416-30	内・外・呼・循	無
5	和田眼科医院	富永 真知子	館山市北条2578-27	眼	無
6	野原皮膚科内科医院	野原 正	館山市北条1888	内・小・皮	無
7	太田整形外科医院	託摩 博史	館山市北条1866	内・外・皮・整・リハ	無
8	九重鈴木医院	鈴木 丹	館山市藺字平池168-1	内・外・小・胃・肛・リハ	無
9	耳鼻咽喉科白幡医院	小林 直樹	館山市北条1708-5	耳	無
10	鈴木医院	鈴木 雅夫	館山市犬石1495	内・小	無
12	たてやま友愛クリニック	若林 敏弘	館山市北条1715	内・外・小	無
13	原クリニック	原 徹	館山市長須賀515	内・泌	無
14	本多医院	本多 満	館山市八幡356	内・外・小	無
15	山田医院	山田 教和	館山市那古756	内・小・外・整・肛	無
16	生方内科クリニック	生方 英一	南房総市富浦町原岡 137-1	内・外・小・整・リハ・皮・放	無
17	武内クリニック	武内 重樹	安房郡鋸南町勝山360	内・外・整・胃・循・皮・リハ	無
18	和顔医院	和顔 房代	南房総市白浜町白浜 2667	内・呼・小・耳	無
19	野崎医院	野崎益司	南房総市千倉町北朝 夷2319-1	内・消・リハ	無
20	松永医院	松永 平太	南房総市千倉町平館 717	内・外・小・皮・リハ	無
21	青木内科クリニック	青木 洋敏	南房総市安馬谷2071	内・小・産・婦	無
22	間宮医院	間宮 聡	南房総市和田町仁我 浦123	内・小	無
23	伊藤胃腸科クリニック	伊藤 孝子	鴨川市横渚697	胃・外・内・肛	無
24	嶺岡クリニック	海老原 謙	鴨川市太海630-1 アー シングウイ ハートフル鴨川 内	内	無
25	石川外科内科クリニック	石川 桂子	鴨川市横渚1056-3	内・外・胃・整・リハ・小・小外	無
26	長谷川医院	長谷川 祐人	鴨川市太海2008	内・皮・泌・小・放	無
27	黒野医院	黒野 隆	鴨川市天津1124	内・小・呼	無
28	南房総市立富山国保病院	鈴木 孝徳	南房総市平久里中 1410-1	内・呼・消・外・整・肛・リハ	無
29	鋸南町国民健康保険鋸南病 院	金親 正敏	安房郡鋸南町保田359	内・神内・消・小・外・整・皮・泌・眼	無

	医療機関名	開設者名	住所	主たる診療科名	地域医療支援病院 開設者との経営上 の関係
30	田村病院	田村 利純	館山市館山183	内・精・神	無
31	小林病院	小林 輝久	館山市船形909	内・リハ	無
32	三芳病院	土屋 尚生	南房総市本織47	精・神内・内	無
34	鴨川市立国保病院	林 宗寛	鴨川市宮山233	内・小・外・歯・整	無
35	東条病院	山田 暁	鴨川市広場1615	内・消・循・外・呼・放・小・整・泌・皮・リハ	無
36	エビハラ病院(横岡分院)	武士 昭彦	鴨川市大海630	内・リハ	無
37	花の谷クリニック	伊藤 真美	南房総市千倉町白子 2446	内	無
38	貴家医院	中島 桂子	館山市北条1777	内・産・婦	無

(様式例第15) 地域医療従事者の資質の向上を図るための研修を行わせる能力を有することの証明

1 研修の内容

①死亡症例検討会	⑫講演会 (がん)
②講演・学術講演会	⑬安房地域看護勉強会 (がん)
③画像診断の基礎と臨床	⑭いすみ地域看護勉強会 (がん)
④臨床・神経病理ジョイントカンファレンス	⑮マインドフルネス勉強会 (がん)
⑤看護教育研修	
⑥BLS講習会	※別紙参照
⑦難病治療支援事業研修会	
⑧地域リハビリテーション支援推進研修会	
⑨高次脳機能障害支援普及事業研修会	
⑩感染教育学術講演会	
⑪安房地区がん交流研修会	

2 研修の実績

(1) 地域の医療従事者への実施回数	125 回
(2) (1) の合計研修者数	3,159 人

(注) 1 研修には、当該病院以外の地域の医療従事者が含まれるものを記入すること。

(注) 2 (2) には、前年度の研修生の実数を記入すること。

3 研修の体制

- ア 研修プログラムの有無 有 無
 イ 研修委員会設置の有無 有 無
 ウ 研修指導者

研修指導者氏名	職 種	診療科	役 職 等	臨床経験数	特 記 事 項
	医師	神経内科	部長/ 卒後研修センター長	21 年	卒後教育委員長
	歯科医師		継続学習センター長 / 歯科医師卒後研修 室 室長	34 年	
	医師	地域医療支援 部	地域医療支援部	34 年	
	医師	在宅医療科	在宅医療部 部長	24 年	
	看護師	看護部	主任	29 年	応急手当講座講師

(注) 教育責任者については、特記事項欄にその旨を記載すること。

平成29年度 地域医療従事者に対する研修・講習状況

死亡症例検討会

	開催日	受講対象	研修内容	参加者数
①	5月31日	医師・医療技術者	1週間の経過の腰痛、発熱を主訴に来院された80歳女性。入院後、2日の経過で死亡に至った1例	53名
	6月28日	医師・医療技術者	80代男性 原因不明の大量胸水の1例	48名
	7月26日	医師・医療技術者	下腿浮腫がありショックで救急受診した51歳女性	48名
	9月27日	医師・医療技術者	敗血症性ショックと思われる数日の経過で死亡に至った70代女性	42名
	10月25日	医師・医療技術者	劇症肝炎の一例	43名
	11月29日	医師・医療技術者	ステロイド内服中に食欲不振と意識障害で入院した80代女性	50名
	2月28日	医師・医療技術者	溺水を契機にICUに入室となった70代男性	42名
	3月28日	医師・医療技術者	関節リウマチ治療中に多発脳出血を発症した80代男性	37名

小計 363名

講演・学術講演会

	開催日	受講対象	研修内容	参加者数
②	5月24日	全職員/その他	【臨床病理科主催講演会】網羅的がん遺伝子解析に基づく、がんプレジジョンメディスンの実践	37名
	6月3日	医師/その他	白血病と言われたら……	69名
	6月5日	全職員/その他	【腫瘍内科主催講演会】胚細胞腫瘍を中心に考える因形がん薬物療法	19名
	6月9日	全職員/その他	【安房腎移植セミナー】演題1：亀田病院における生体腎移植の取り組み 演題2：日本で腎移植医療に関わるということ～日米での診療経験をもとに～	79名
	6月22日	全職員/その他	【南房総肺腫瘍講演会】演題1：亀田総合病院におけるタリソリド投与症例の検討 演題2：EGFR-TKI耐性NSCLCに対する治療戦略：Right drug for the right patient	26名
	6月24日	全職員/その他	【南房総眼科フォーラム】注意すべき炎症眼疾患	22名
	7月3日	全職員/その他	【南房総循環器セミナー】抗凝固剤のcutting edge	27名
	7月5日	全職員/その他	【Respiratory Expert Conference】気管支喘息治療の方向性	17名
	7月20日	全職員/その他	【リウマチアレルギー内科講演会】関節リウマチの医療連携－寛解導入後も見据えてトシリズマブを使いこなす－	20名
	7月21日	全職員/その他	【南房総ADカンファレンス】認知症治療up to date	23名
	7月27日	全職員/その他	【第28回南房総リウマチ研究会】RAにおける分子標的治療up-to-date	28名
	8月2日	全職員/その他	【Immuno-Oncology Forum NSCLC in 鴨川】演題1：当科におけるニボルマブの使用経験 演題2：免疫チェックポイント阻害剤の考え方とその実践	37名
	8月16日	全職員/その他	【臨床病理科主催講演会】MDアンダーソンがんセンターにおけるプレジジョンメディスンへのアプローチ～	18名
	8月23日	全職員/その他	【発達障害治療を考える会in 鴨川】親子並行ADHD治療の勧め	19名
	8月25日	全職員/その他	【Epilepsy Symposium 2017】演題1：地域医療における高齢者てんかん治療の重要性 演題2：てんかん治療はこう変わる～最近のてんかん薬を中心に～	21名
	9月14日	全職員/その他	【第10回わかしお腎・第4回房総アクセス 合同セミナー】演題1：腎臓内科から見た新たな糖尿病治療戦略 演題2：バスキュラーアクセストラブル	38名
	9月26日	全職員/その他	【南房総脳卒中フォーラム】急性期脳梗塞治療の最前線	39名
	9月29日	全職員/その他	【骨粗鬆症セミナー】多様化する骨粗鬆症診療とその対策	30名
	10月6日	全職員/その他	【鴨川地区Respiratory Conference】あなもこれで肺HRCTが好きになる：解剖の基本と読影の勘どころ	21名
	10月11日	全職員/その他	【周産期のメンタルヘルスを考える会】精神症状を有する妊産婦のメンタルケア	73名
	10月18日	全職員/その他	【講演】	40名
	10月18日	全職員/その他	【腫瘍内科主催講演会】がんプレジジョンメディスンの最前線	29名
	10月19日	全職員/その他	【第8回小児地域医療研究会】日本におけるワクチン-これからの課題-	13名
	10月23日	全職員/その他	【抗血栓療法セミナー】PCI専門医が考える抗血栓療法	26名
	11月6日	全職員/その他	【房総肺高血圧症セミナー】肺高血圧症進展におけるエンドセリンの役割	21名
	11月6日	全職員/その他	【救命救急科講演会】診療ガイドラインとGRADE System	37名
	11月8日	全職員/その他	【2017Hyperlipidemia Conference-Focus on PCSK9】演題1：動脈硬化性疾患予防ガイドライン2017の概要 演題2：Intensive Statin Therapy has a limitation?～糖尿病の無症候性冠動脈疾患の重症化予防のワークフローの確立および抗PCSK9抗体製剤による不安定プラークの治療戦略～	24名
	11月9日	全職員/その他	【第9回安房インクレチンセミナー】5年間のDPP-4阻害薬治療例から見た糖尿病の現状と課題～実臨床での高齢者データをふまえて～	13名
	11月15日	全職員/その他	【房総腎移植セミナー】腎移植の長期成績向上のために	36名
	11月17日	全職員/その他	【Scientific Exchange Meeting in 房総】演題1：HBOC診療における筑波大学での取り組み～立ち上げから現在まで～ 演題2：HBOC地域連携の取り組み～東海地区の取り組み～	22名
	11月22日	全職員/その他	【南房総肺癌個別化治療講演会】遺伝子異常を有する希少肺癌の遺伝子スクリーニングと、個別化治療の確立への挑戦	29名
	11月24日	全職員/その他	【南房総心血管セミナー】高齢化多疾患時代の抗血栓療法を考える	25名
	12月4日	全職員/その他	【鴨川市COPDフォーラム】老年医学で支えるフレイルCOPD患者の統合ケア	27名
12月7日	全職員/その他	【Anticoagulation therapy conference in Boso】演題1：進化を続ける心臓薬とデバイスとその機能 演題2：心房細動治療：最新TRENDSを考える	58名	

平成29年度 地域医療従事者に対する研修・講習状況

②	12月20日	全職員/その他	【Asthma Forum in 鶴川】喘息治療のバイオマーカー～血清ペリスチンを中心に～	13名
	1月5日	全職員/その他	【南房総ハートフォーラム】演題1: PCIの歩みと私の経験 演題2: 低侵襲冠動脈インターベンションの現在と未来	32名
	1月12日	全職員/その他	【安房リウマチExpert Meeting】効果を最大化する生物学的製剤の使い方	19名
	1月19日	全職員/その他	【第2回レピーフェイスセミナーin安房】演題1: パーキンソン病患者が利用できる医療福祉サービス 演題2: T型カルシウムチャンネル阻害作用による新たなパーキンソン病治療の可能性	27名
	1月24日	全職員/その他	【房総心腎不全治療研究会】演題1: 循環器疾患から見たCKD 演題2: 長寿社会と心不全～済生会福岡総合病院の試み～	34名
	1月26日	全職員/その他	【腫瘍内科講演会】演題1: 亀田総合病院との連携レビュー 紹介患者様のレビューを中心に 演題2: Changing of Landscape and New Designs in Early Phase Oncology New Drug Development -革新的変遷を遂げる新しいがん早期新薬開発にどう向き合うか？-	11名
	1月30日	全職員/その他	【鶴川血管炎セミナー】演題: 血管炎診断と治療～見過ごすと怖い血管炎	31名
	2月2日	全職員/その他	乳腺科講演会【Up-date Breast Cancer Seminar】ホルモン陽性乳癌に対する薬物療法の現在と未来	27名
	2月8日	全職員/その他	腎臓高血圧内科講演会【Up-date Breast Cancer Seminar】慢性腎臓病患者の貧血管理～最新の鉄代謝理論を踏まえて	9名
	2月16日	全職員/その他	神経内科・脳神経外科講演会【第2回Epilepsy Forum in BOSO】演題1: てんかん治療up-to-date I 新規抗てんかん薬治療の現状 II 最新の外科治療-切除不能例へのチャレンジ-演題2: てんかん領域における最近の話題	32名
	2月16日	全職員/その他	【漢方学術講演会】演題1: 入院中のお困り症例に対する当科的アプローチ 演題2: 今日から始める臨床研究～医療データベースと漢方医学研究他～	26名
	2月22日	全職員/その他	【第29回南総リウマチ研究会】関節リウマチ薬物治療における安全管理	15名
	2月23日	全職員/その他	循環器内科講演会	47名
	2月24日	全職員/その他	【房総眼科フォーラム】	21名
	2月28日	全職員/その他	【南房総糖尿病治療セミナー】変化する糖尿病の薬物治療	21名
	3月5日	全職員/その他	【がん性疼痛・緩和ケア講演会】広がるオピオイドの選択肢 ヒドロモルフォンをどう位置付けるか？	23名
	3月6日	全職員/その他	【悪性腫瘍とDICを考える会】固形がんに伴う凝固異常: DICについて	25名
	3月23日	全職員/その他	【腫瘍内科講演会】悪性リンパ腫治療最新情報	25名
	3月29日	全職員/その他	呼吸器内科講演会【Immuno-Oncology Expert Summit In BOSO】 1. 亀田総合病院におけるキートン療法と症例 2. 非小細胞肺癌治療のupdate 3. 演題: 肺がんにおけるPD-L1検査の実践	21名
	3月30日	全職員/その他	【安房泌尿器疾患セミナー】演題: ゴナックスの試用経験 2. 高リスク前立腺がんについて。	21名

小計 1543名

画像診断の基礎と臨床

	開催日	受講対象	研修内容	参加者数
③	10月14日	医師・医療技術者	画像診断の基礎と臨床学術講演会	36名
	3月17日	医師・医療技術者	画像診断の基礎と臨床学術講演会	29名

小計 65名

臨床・神経病理ジョイントカンファレンス

	開催日	受講対象	研修内容	参加者数
④	4月15日	医師/その他	「経過約3ヶ月で進行した四肢不全麻痺で脳脊髄炎の画像所見を呈した86歳男性例」 「直腸癌に肝臓癌を合併した81歳男性剖検例」	9名
	5月20日	医師/その他	「難治性の尿崩症を呈した神経サルコイドーシスの59歳女性例」	9名
	6月17日	医師/その他	「原因不明の意識障害と熱中症による多臓器不全で亡くなった67歳男性剖検例」 「難治性の尿崩症を呈した神経サルコイドーシスの59歳女性例」	7名
	7月8日	医師/その他	「血栓性微小血管障害加療中に脳幹梗塞が疑われた72歳女性剖検例」 「繰り返す痙攣を契機に発症した胸腺腫関連性辺縁系脳炎の43歳男性例」	8名
	8月19日	医師/その他	「Klebsiella pneumoniaeによる市中発症の脳膿瘍/脳室炎の74歳男性例」 「特発性CD4陽性T細胞減少症に進行性多巣性白質脳症を合併した経過約10年の66歳男性剖検例」	8名
	9月9日	医師/その他	「若年発症肺腺癌に脳転移、悪性髄膜炎及び症候性てんかんを合併した45歳女性」 「経過約2ヶ月で進行した四肢不全麻痺で脳脊髄炎の画像所見を呈した86歳男性剖検例」	9名
	10月14日	医師/その他	「抗GBM抗体陽性糸球体腎炎に難治性血栓性血小板減少性紫斑病を合併した83歳女性」 「原因不明の意識障害と熱中症による多臓器不全で亡くなった67歳男性剖検例」	6名
	11月11日	医師/その他	「心筋梗塞、脳梗塞を併発した経過約20年のパーキンソン病の88歳男性例」 「血栓性微小血管障害加療中に脳幹梗塞が疑われた72歳女性剖検例」	6名
	12月18日	医師/その他	「若年発症肺腺癌に脳転移、悪性髄膜炎および症候性てんかんを合併した45歳女性」	7名

平成29年度 地域医療従事者に対する研修・講習状況

④	1月13日	医師/その他	「びまん性筋萎縮、筋力低下がみられサルコイドーシスの関与が疑われた66歳男性」 「血栓性微小血管障害加療中に脳幹梗塞が疑われた72歳女性剖検例」	8名
	2月3日	医師/その他	抗GBM抗体陽性糸球体腎炎に難治性血栓性血小板減少性紫斑病を合併した83歳女性	7名
	2月24日	医師/その他	原因不明の髄膜炎の精査中に脳出血を起こした76歳女性(仮) 心筋梗塞、脳梗塞を併発した経過約20年のパーキンソン病	6名

小計 90名

看護教育研修

	開催日	受講対象	研修内容	参加者数
⑤	6月21日～ 3月14日の 期間で10回 開催	看護管理者	看護管理コース 1. 看護専門職として必要な管理に関する知識・技術・態度を学ぶ 2. 理論と実践を統合し、問題解決の実践を行うことで、前向きな思考を身につける 3. 看護を提供するための組織並びにその一端を担うために必要な知識・技術・態度を学ぶ	15名

小計 15名

BLS講習会

	開催日	受講対象	研修内容	参加者数
⑥	6月9日	医療従事者	成人・小児・乳児のCPR及び窒息解除、AED、チー△CPR	4名
	6月29日 7月24日 8月28日 9月25日 10月23日 11月27日 1月22日 2月26日 3月26日	医療従事者	臨床栄養学講座	39名

小計 43名

難病治療支援事業研修会

	開催日	受講対象	研修内容	参加者数
⑦	10月6日	患者・家族・支援者	「嚥下食の作り方@鴨川」栄養士による嚥下食の作り方	25名
	10月28日	一般・医療・介護・福祉従事者	「コミュニケーション機器の基礎知識と導入のポイント」	15名

小計 40名

地域リハビリテーション支援推進研修会

	開催日	受講対象	研修内容	参加者数
⑧	7月19日	地域の医療介護従事者	安房地域連絡協議会	13名
	7月25日	地域の医療介護従事者	腰痛予防	20名
	9月19日	地域の医療介護従事者	自動車乗車支援	10名
	10月14日	地域の医療介護従事者	南房総リハビリテーション・ケア文化祭	185名
	11月29日	地域の医療介護従事者	腰痛予防	20名
	12月8日	地域の医療介護従事者	移乗動作介助	15名
	12月18日	地域の医療介護従事者	介助方法	21名
	1月23日	地域の医療介護従事者	腰痛対策計画	15名
	2月23日	地域の医療介護従事者	第1回 安房地域・セラピスト研修会	50名
	3月20日	地域の医療介護従事者	パラ・スポーツ体験会	20名

小計 369名

高次脳機能障害支援普及事業研修会

	開催日	受講対象	研修内容	参加者数
⑨	4月15日	一般・医療・介護・福祉従事者	南房総高次脳機能障害家族と支援者の会	10名
	5月20日	一般・医療・介護・福祉従事者	南房総高次脳機能障害家族と支援者の会	11名
	6月17日	一般・医療・介護・福祉従事者	南房総高次脳機能障害家族と支援者の会	10名
	7月15日	一般・医療・介護・福祉従事者	南房総高次脳機能障害家族と支援者の会	10名
	8月19日	一般・医療・介護・福祉従事者	南房総高次脳機能障害家族と支援者の会	9名
	9月16日	一般・医療・介護・福祉従事者	南房総高次脳機能障害家族と支援者の会	10名

平成29年度 地域医療従事者に対する研修・講習状況

⑧	10月21日	一般・医康・介護・福祉従事者	南房総高次脳機能障害家族と支援者の会	10名
	11月9日	一般・医康・介護・福祉従事者	南房総高次脳機能障害家族と支援者の会	10名
	12月18日	一般・医康・介護・福祉従事者	南房総高次脳機能障害家族と支援者の会	11名
	1月20日	一般・医康・介護・福祉従事者	南房総高次脳機能障害家族と支援者の会	10名
	2月17日	一般・医康・介護・福祉従事者	南房総高次脳機能障害家族と支援者の会	9名
	3月17日	一般・医康・介護・福祉従事者	南房総高次脳機能障害家族会 活動見学会	10名

小計 120名

感染教育学術講演会

	開催日	受講対象	研修内容	参加者数
⑩	6月15日	医療従事者	安房地域、鴨川周辺で起こる身近な感染症について	5名
	9月14日	医療従事者	感染制御の重要性～ひとりひとりができること～	8名

小計 13名

安房地区がん交流研修会

	開催日	受講対象	研修内容	参加者数
⑪	9月9日	各職種	房総がんケアフォーラム～癒しのプログラム・サイモントン療法 ～がん患者さんとそのご家族（サポーター）に対する心理療法～	51名

小計 51名

講演会（がん）

	開催日	受講対象	研修内容	参加者数
⑫	4月10日	各職種	がん早期診断講演会 Breast Imaging Research at The University of Chicago:2003-2017	23名
	9月1日	各職種	がん栄養管理講演会 がん患者・がんサバイバーへのアプローチ～栄養管理にできること～	49名
	9月21日	各職種	化学療法講演会-思春期・若年正仁がんの特徴と問題点	33名
	10月17日	各職種	放射線治療講演会-放射線治療の看護 ～放射線治療の種類と方法、副作用を踏まえた看護ケア・セルフケア指導～	48名
	11月15日	各職種	放射線治療講演会-副作用からみる放射線治療	21名
	2月9日	各職種	がんのリハビリ講演会-転移性骨髄腫瘍の治療とリハビリテーション ～エビデンスと病棟でのリハの進め方～	47名

小計 221名

安房地域看護勉強会（がん）

	開催日	受講対象	研修内容	参加者数
⑬	9月30日	看護師	安房地域看護勉強会-摂食・嚥下機能障害	14名
	10月28日	看護師	安房地域看護勉強会-認知症①	20名
	11月11日	看護師	安房地域看護勉強会-認知症②	18名
	10月21日	看護師	ELNEC-Jちばコアカリキュラム看護師教育プログラム	26名
	10月22日	看護師	ELNEC-Jちばコアカリキュラム看護師教育プログラム	26名

小計 104名

いすみ地域看護勉強会（がん）

	開催日	受講対象	研修内容	参加者数
⑭	8月26日	看護師・介護士	いすみ地域看護勉強会-摂食・嚥下機能障害	16名
	11月18日	看護師・介護士	いすみ地域看護勉強会-認知症①	13名
	12月2日	看護師・介護士	いすみ地域看護勉強会-認知症②	13名
	11月25日	看護師	ELNEC-Jちばコアカリキュラム看護師教育プログラム	11名
	12月9日	看護師	ELNEC-Jちばコアカリキュラム看護師教育プログラム	11名

小計 64名

マインドフルネス勉強会（がん）

	開催日	受講対象	研修内容	参加者数
⑮	7月23日	各職種	マインドフルネスとは何か？	23名
	10月29日	各職種	医療者の燃え尽き防止プログラムGRACE	17名
	1月14日	各職種	マインドフルネスによる事例検討	18名

小計 58名

4 研修実施のための施設及び設備の概要

施設名	床面積	設備概要	
旧2号館研修室	112.41 m ²	(主な設備) ①ビデオデッキ ②レーザーホインター ③マイク&スピーカー ④プロジェクター(PC/ビデオ) ⑤スクリーン1台	⑥PC 端末 2 台 ⑦心肺蘇生用人形 成人—9 体 上半身 2 体 小児—10 体 乳児—10 体 ⑧AED—7 台
旧2号館講義室	74.94 m ²	(主な設備) ①ビデオデッキ ②レーザーホインター ③マイク&スピーカー ④プロジェクター(PC/ビデオ) ⑤スクリーン1台	⑥PC 端末 2 台 ⑦心肺蘇生用人形 成人—9 体 上半身 2 体 小児—10 体 乳児—10 体 ⑧AED—7 台
研修棟2階研修室	109.51 m ²	(主な設備) ①プロジェクター(PC/ビデオ) ②レーザーホインター ③マイク&スピーカー	④スクリーン ⑤PC 端末 1 台
K棟5階 CSSセンター	300 m ²	(主な設備) ※別紙参照	
K棟12階会議室	104.27 m ²	(主な設備) ①スクリーン ②PCプロジェクター ③CDプレーヤー ④MDプレーヤー	⑤DVDプレーヤー ⑥ビデオデッキ ⑦OHP(普通紙対応) ⑧マイク
K棟13階ライオンホール	189.24 m ²	(主な設備) ①スクリーン ②PCプロジェクター ③CDプレーヤー ④MDプレーヤー	⑤DVDプレーヤー ⑥ビデオデッキ ⑦OHP(普通紙対応) ⑧マイク ⑨有線 ⑩webカメラ
A棟9階 会議室1・2	29.98 m ² 23.51 m ²	(主な設備) ①スクリーン ②PCプロジェクター ③DVDプレーヤー ④音響設備	

K棟5階 CSSセンター (主な設備)

<ul style="list-style-type: none"> ・高機能シミュレータ ・気管支鏡トレーナ ・気管挿管訓練モデル ・フィジカルアセスメントモデル フィジコ ・呼吸音聴診シミュレータ ・採血静注シミュレータ ・手背の静注シミュレータ ・装着式 上腕筋肉注射シミュレータ ・殿筋注射2ウェイモデル ・吸引シミュレータ ・男性導尿・清拭モデル ・女性導尿・浣腸トレーニングモデル ・内視鏡下手術トレーニングセット ・中心静脈カテーテル挿入シミュレータ ・手術用顕微鏡 ・万能型成人実習モデル さくら ・胸部診察トレーニングシステム イテロー ・点滴・採血トレーナ ・乳房検診トレーナ ・ストラップ付乳房(装着式) ・直腸検査トレーナ ・腕部付中心静脈挿管シミュレータ ・内視鏡用スコープ ・プロジェクタ ・動脈採用シミュレータ ・CVC 穿刺挿入シミュレータII ・乳癌触診モデル(乳房腫瘍触診用) ・乳癌触診モデル 装着式 ・点滴・採血トレーナ 	<ul style="list-style-type: none"> ・腰椎・硬膜外穿刺シミュレータ“ルンバールくんII” ・気道管理トレーナ ・乳児気道管理トレーナ ・新生児気道管理トレーナ ・エアシムジュニア ・未熟児モデル(男) ・未熟児モデル(女) ・喉頭鏡セット ・DVD 視聴覚教材 ・小児の手背静脈注射シミュレータ ・超音波診断ファントム上腹部病変付モデル【ABDFAN】 ・ポータブルエコー ・水銀血圧計 ・教育用聴診器 ・ポータブル吸引器 ・超音波診断ファントム上腹部術中モデル 【IOUSFAN】 ・ALSシミュレータ ・レサシジュニア ・レサシベビー ・Neonatal Resuscitation Baby ・気道管理トレーナ(新) ・気管支樹モデル ・ルールダルサクシオンユニット ・ルールダルシリコンレサシテータ ・内視鏡光学視管スコープ ・MATTトレーナ(ベーシック) ・心臓超音波トレーニングシミュレータ ハートワークス
---	--

(様式例第16) 診療並びに病院の管理及び運営に関する諸記録の管理方法

管理責任者氏名	病院長	
管理担当者氏名	医療情報管理室 室長	

		保管場所	分類方法
診療に関する諸記録 病院日誌、各科診療日誌、処方せん、手術記録、看護記録、検査所見記録、エックス線写真、紹介状、退院した患者に係る入院期間中の診療経過の要約		医療情報管理室	中央保管 (一元連番方式)
病院の管理及び運営に関する諸記録	共同利用の実績	カスタマーリレーション室	
	救急医療の提供の実績	救命救急業務課	
	地域の医療従事者の資質の向上を図るための研修の実績	研究研修部	
	閲覧実績	医療情報管理室	
	紹介患者に対する医療提供及び他の病院又は診療所に対する患者紹介の実績の数を明らかにする帳簿	医事課	

(注) 「診療に関する諸記録」欄には、個々の記録について記入する必要はなく、全体としての管理方法の概略を記入すること。

(様式例第17) 診療並びに病院の管理及び運営に関する諸記録の閲覧方法に関する書類

閲覧責任者氏名	病院長 [REDACTED]
閲覧担当者氏名	医療情報管理室 [REDACTED]
閲覧の求めに応じる場所	カスタマーリレーション室 (Kタワー1階)
閲覧の手続の概要 <ul style="list-style-type: none"> ・ 公的機関からの依頼については、医療情報管理室にて受付け、対応する。その他については、カスタマーリレーション室にて受付け、医療情報管理室にて対応する。 ・ プラネットについては、地域医療連携室にて対応する。 	

前年度の総閲覧件数		3,416 件
閲覧者別	医師	(医師を含む医療機関) 75 件
	歯科医師	個人 2,979 件
	地方公共団体	(公的機関含む) 227 件
	その他	135 件

※【地域医療ネットワーク プラネットのアクセス件数】

プラネットアクセス件数 9,314 件

(様式例第18) 委員会の開催の実績

委員会の開催回数	2 回	
委員会における議論の概要		
第1回開催日時：平成29年6月2日(金) 14:00～15:00		
【概要】		
<u>平成28年度事業報告</u>		
①共同利用について 共同利用の推進実績について		
②救急医療の提供実績について		
③地域医療従事者に対する研修・講習状況について 各種研修会開催の実績と内容について		
④患者様に対する相談実績について		
⑤診療情報の開示実績について		
⑥電子カルテの閲覧について プラネットシステム利用状況について		
<u>平成29年度計画について</u>		
①共同利用について 地域医療連携室より働きかけ		
②医療従事者研修について 研修内容の要望		
③その他(院内状況説明) ・A棟7階一般病棟の稼動について ・災害に対する訓練及び教育の実施について		
第2回開催日時：平成30年2月2日(金) 14:00～15:00		
【概要】		
<u>平成29年度計画の実施状況について</u>		
①共同利用について(現状報告) 地域医療連携室より働きかけ		
②医療従事者研修について(現状報告)		
③その他(院内状況説明) ・A棟7階一般病棟の稼動について ・災害に対する訓練及び教育の実施状況について 机上訓練(地震・津波想定での階上避難)、 実地訓練(地震・津波想定での階上避難) 災害講演会、火災訓練、災害グループワーキング(地震・津波想定)		

(注) 委員会の開催回数及び議論の概要については、前年度のものを記載すること。

(様式例第19) 患者相談の実績

患者相談を行う場所	相談窓口・相談室・カスタマーコンタクトセンター
主として患者相談を行った者 (複数回答可)	医師、ソーシャルワーカー、看護師、ケアマネージャー、 カスタマーコンタクトセンター相談員
患者相談件数	(総合相談室) 5,385 件 (カスタマーコンタクトセンター) 421 件 合計 5,806 件
患者相談の概要	
※別紙参照	

(注) 患者相談の概要については、相談内容を適切に分類し記載するとともに、相談に基づき講じた対策等があれば併せて記載すること。また、個人が同定されないよう配慮すること。